

宮崎ロータリークラブ週報



no. 13 | 発行 | 2023年10月10日 | 担当 | 堤 太郎

■ 前回の例会記録

第3399回 2023年10月3日(火)

【米山月間・会員卓話】

米山奨学委員長 篠原 立大 会員
米山奨学生 ワルダナ・バユ・クスマさん
(インドネシア)

* 誕生日祝・結婚記念日祝(親睦委員会)

出席状況報告

会員数(名誉会員2名を除く)	105名
例会出席会員数	73名
同上出席率	70.19%

■ 今回の例会予定

第3400回 2023年10月10日(火)

【ゲスト卓話】

宮崎神宮宮司 本部 雅裕 様
「日向神話のあれこれ」

■ 次回の例会予定

第3401回 2023年10月13日(金)~15日(日)

国際ロータリー第2730地区 地区大会

■ 幹事報告

- 配布物
 - ・週報No.12、ガバナー月信、ロータリーの友
- 本日スタッフ会議が開催されます
- ハワイ州マウイ島山火事募金について
- 10月のロータリーレート 1ドル 149円です
- 池ノ上ガバナーの動き
 - 10月2日 延岡東 寺坂・福松会員
 - 3日 日向東 廣川・安藤会員
 - 4日 日向中央 杉田・安藤会員
 - 〃 延岡中央 金丸・赤石会員 が随行されてます。
- 例会終了後の理事役員会の開催の案内
(本日は定例の理事会となります。理事役員の方は、例会終了後、前方の役員席にお集まりください)

■ 新会員入会式



桜井会計事務所
副所長
桜井 裕子 会員



第一ビル工事(株)
代表取締役
関谷 祐作 会員

結婚記念日祝



誕生日祝



■ 会長の時間



第11回 会長卓話①

岡本 俊則 会長

皆様こんにちは地区大会まであと10日です。先週の水曜日27日サミットホールにて地区大会のリハーサルが執り行われました。流石に大会直前だけあって和気藹々の雰囲気の中にも「ピリッ」とした空気が流れる場面がありました。圧倒的存在感で会場を統括されているのは、川越宏樹実行

委員長、そして委員長をサポートし実務を司る岩切崇徳副実行委員長(大きい方)、また、各所からの様々な要望や疑問・質問等に対し迅速な判断で対応し、明確な指示で、漏れなく事を進めていく、「正に辣腕!」佐藤嘉信地区幹事、この三方には一歩離れた位置から眺めながらも、凄まじいエネルギーを感じました。勿論、他の役職の皆様も確実に自分の持ち場に応じた作業を責任を持ってしっかりとこなしておられました。

「流石、宮崎ロータリークラブ!」と誰が見ても思っていただけの場面だと思いました。

本当に素晴らしい実行委員会組織であります。そんな中クラブとしてはお客様のお出迎え、お見送り等のおおなしの部分に注力したいと考えています。

まずは、ドレスコードです。誰が見ても一目で宮崎ロータリークラブの人間であることが分かるように統一致しました。スーツはダークスーツ(紺・グレー等)をお願いを致します。左胸には本日から着用を開始致します、新調した名札(ワッペン)です。そして同じく左襟にはロータリーバッジを着用し、ロータリーバッジと同じ側にマッキナリーバッジ、逆サイド右襟に5ペイピースバッジを着用してください。

ネクタイはマッキナリータイ(クリエイト・ポープのロゴ入りブルーのもの)そして最後に左胸のポケットにルミナスイエローのバラのコーサージュをさして完成です。(画像)

コーサージュは池ノ上カバナーの地区テーマである「平和を求め、希望あふれる明るいロータリーライフを進めよう」から「友情・平和」の花言葉を持つバラをベースとし色は2023年のトレンドカラーであるルミナスイエローと致しました。(コーサージュ画像)

長友あい会員からの提案を採用し、製作も無理を言って長友会員をお願いをしたものです。一本一本手作りのものとなっています。心こもったコーサージュです期間中大切に扱いながら使用して頂きたいと思います。期間中は常にこのスタイルをお願いを致します。

(画像)女性の会員の方はマッキナリーブローチとコーサージュの着用をお願い致します。

お出迎え、お見送り、の配置につきましては菌田有美幹事から個別に要請が参りますのでご対応方宜しくをお願いを致します。

また、姉妹クラブ山形ロータリークラブ・友好クラブ奈良ロータリークラブの受け入れや対応につきましてはフレンドシップ委員会での対応を予定しています。これについても同様に山本正幸委員長から要請がありますので併せてご対応お願いしたいと思っております。

本当に、あっという間に時間は過ぎて大会目前となっております。宮崎ロータリークラブ全員で力を併せて大会を素晴らしいものにしていきたく思いますので皆様のご協力宜しくお願い致します。

以上で会長の挨拶とさせていただきます。ご静聴ありがとうございました。

地区大会ドレスコード



■ 米山月間会員卓話



米山月間挨拶

米山奨学委員会

委員長 篠原 立大 会員

米山奨学委員会委員長の清水中央クリニックの篠原です。皆様は米山梅吉をご存じでしょうか。日本で最初のロータリークラブのチャーターメンバーである米山梅吉氏の功績を記念して、東京ロータリークラブが1952年12月に米山奨学制度を設立したのが始まりです。

2022年度決算報告では事業費は年間14億4000万円で、日本で最も大きい奨学金です。2024年度の奨学生採用率は889人です。

私は2022/4/1-2024/3/31の2年間の予定でインドネシア出身の今年度の奨学生、ワルダナ バユ クスマ君のカウンセラーを務めさせて頂いています。十分な支援ができたとは言えませんがワルダナ君の奨学生としての期間も残すところ6か月となりましたが、有意義な時間を過ごし、インドネシア、日本の将来の未来の懸け橋になっていただくことを祈念します。10月までには宮崎大学博士課程、物資・情報光学の木之下広幸指導教官のもと研究されている、「風力原動機のプロペラの効率」に関する研究の成果がひと段落となるそうです。今回はその成果を含め、留学生としての経験等についてお話を伺いたいと思います。

下にも書いてありますが

米山奨学生挨拶



米山奨学生挨拶

米山奨学生

ワルダナ・バユ・クスマ君

自己紹介 (Slide 2)

自己紹介

家庭名	: ワルダナ バユクスマ
年齢	: 32歳
国籍	: インドネシア (マダラ市)

学校	: 宮崎大学 (修士: 2019-2021)
院生	: 宮崎大学 (博士: 2021-2024)

研究のテーマ
風力原動機

皆さんこんにちは。ロータリー米山奨学生のワルダナバユクスマです。よろしくお願ひします。

10月は米山月間ということです。米山奨学生として今回私は皆さんに1年ぶりに卓話の機会をいただき有難うございます。

最初は自己紹介です。私はワルダナバユクスマと申します。32歳の男です。私は宮崎大学の博士課程の3年生です。専攻は工学部。研究



のテーマは風力原動機。風力で発電をするということです。修士号も宮崎大学からもらいました。宮崎市に住んで5年になります。

卓話の話題 (Slide 3)

日本からお持ち帰り!!!



今回はこの私がえらんだタイトルは「日本から持って帰り!!!」。もちろんこのタイトルは買い物についてではありません。私はもう5年間ぐらゐ宮崎市に住んでいます。記憶をたどるといくつかの大切な思い出やいろいろな事件がありました。皆さんに話したいことは、学生として自分のために面白いだけではなく、役に立ちということです。

大学にて (Slide 4)

大学で



最初は大学にて。ある授業で先生は学生たちに発表をさせます。みんなは自分の国の問題について発表します。大きな問題でも小さい問題でも構いません。自由に決められます。この授業は日本学生だけではなく、留学生たちも参加します。インドネシア、アフガニスタン、中国、ミャンマー、グアテマラなどの国の話がたくさんあります。これらを聞くと面白いです。自分にとっても知識が増えることができます。私はプラスチック問題について発表しました。色々な問題環境が出てきます。川、海、山などは大変になります。この問題解決には何十年にかかります。アフガニスタンの友達は道の道の問題を話しました。道路が悪いので交通も大変になりました。荷物の交流はうまく行えません。他の学生も自分の国の問題を発表しました。仕事の事や、平和、経済など、色々な話題がありました。初めて聞く問題もありました。これらの話を聞き、自分は何かを考えてはじめました。どんな国でも困ることがあります。完璧な国は世界中にはないと思います。留学生する前には自分の国はいつも困っていて、他の国の方がいいと思いましたが、しかし今は少し違います。他の国もチャレンジするところがあると思います。必ず問題をもっています。その上に、周りを見ると、国だけではなく、それぞれの人もいつでも、どこでも、困りごとを持っています。みんなチャレンジもっています。これが分かると寂しさや、心配することもいらないと思います。私は学生として、研究、実験、論文などをいつも気にします。ですがこれは他の学生も大体同じです。今月の卓話を準備するときも緊張しました。他の米山奨学生も同じように緊張し、準備していると思えば、心配はないです。できるだけ頑張って、他の人から勉強して、自分からチャレンジして解決してみます。本当に皆様いつも感謝しております。インドネシアで人気があるアドバイスは「いつも上に見ないで、下を見る」ということです。日本に留学生してからこのアドバイスが頭に刻まれました。もしインドネシアの友達が外国について心配ごとがあるなら、「外国に旅行して」と私は返事します。これは一つのお持ち帰りです。

漢字を学 (Slide 5)

日本語を勉強



文字
単語
文法
漢字

次は日本語を勉強ということ。これは私にとって面白いことです。初めは一人で日本語を勉強しました。文字を覚えてみました。あいうえお、かきくけこ、がぎぐげご、全部ひらがなとカタカナ。次は教科書から勉強しました。日本語とインドネシア語は全然違う言語です。文字、単語、または文法が違います。数字だけは同じです。笑えることは、勉強を始めるといつも前回のことを忘れていたことです。前回は何を勉強したかなと思います。単語、文法もすべてかき消され、すぐ眠くなります、がまた頑張りました。今これを考えると私のTechniqueは間違っていたと思います。半年ぐらゐは日本語を勉強では漢字を全然見ませんでした。漢字はあとで覚えればいと思いましたが、ですがここで困りが出てきます。日本語の言葉は同じ発音がたくさんあります。例えば「来ます」と「着ます」、「起きます」と「置きます」です。それから、漢字を勉強して、文章を少し読んでなれました。これらを考え合わせると、ある結論が出てきます。何かを勉強して何かを覚えてみると言語の部分を追加して覚えやすくなると思います。簡単にいうと、かなり料理を覚えてみる時、味も匂いも形も色も一緒に覚えてみると、頭にもっと入りやすくなると思います。私は大人になってからも新しい言語を勉強したい気がします。将来には私はアラビア語を勉強したいと思います。もちろんこのTechniqueは利用できます。こらは二つ目の持って帰りです。

工場に入ります (Slide 6)

工場に



私は昔日本の会社で働きました。それはプリンタの工場です。これは大きな工場、四千人ぐらゐ働いていました。私は一つのモデルを担当しました。このモデルだけ1ヶ月間大体30000台のプリンタを作成します。他のモデルも大体同じです。本当にびっくりしました。それだけの量が世界中に必要なかもしれないと思いました。この工場にいつも改善という活動があります。皆から色々アイデアが出ました。すごいアイデアからシンプルアイデアまでがありました。例えばrobot armを利用して、automatizationなどということ。それはすごいアイデアです。もっとシンプルなアイデアも有りました。例えば、テープを縮小します。大体10cmぐらゐ切ってみます。初めに聞くと私は、なんだこのアイデアは?。利点あるのかと考えていました。ですがそんなシンプルなアイデアからも改善ができます。最初は信じられなかったのですが、ゆっくり考えて分かりました。

もし、各プリンタのテープを10cm短く切ると、毎月30000プリンタが作られると3000000cmテープを節約となります。それは何万円の節約になりました。他のモデルにもやればもっとも節約できます。そんなことから私はいつもシンプルことから、小さいことから自分の改善を始めます。少しづつですが、いつも行うといい結果が出てきます。これは3目の持って帰りことです。

アルバイトの時 (Slide 7)

アルバイトの時



次はアルバイトのことで。私は宮崎市に来てからすぐアルバイトをしていました。本当に色々な仕事をしました。ある祭りの仕事をしました。仕事はテントと椅子、机の準備です。周りを見ると他の人の仕事が見えます。電気、水の準備、水の準備、遠い場所に誰かがstageの準備をします。これらの仕事は他の会社がやります。仕事は本当にたくさんあります。上から下まで表から裏まで仕事がたくさんあります。いろいろな分野の協力が必要です。一つ会社だけ全てやれませんが、そんなことは多分他の場所も同じだと思います。ホテルやレストランや学校でも、もちろん同じです。これを分かるといつか自分が起業するとたくさんチャンスがあると思います。初めは少しでも大丈夫です。次第に少しずつ増えていきます。これは四つ目の持って帰りことです。インドネシアに帰るときこの見方で、たくさんのチャンスが見えて来ることを希望します。他の経験が新聞配達です。私は2年以上しました。毎日大体朝3時起きないといけません。大変ですけど、この仕事は学校の時間と関係なくできます。授業の欠席は必要はありませんでしたが、ときどき眠すぎました。3時に起きるのはイスラム人に勧められるのです。この時間にお祈することは本当にいいことです。だからこの仕事も頑張りました。仕事をやめた後は3時に起きるのは本当に難しいです。2年間新聞配達しましたが、今は3時に自動的に起きられません。

買い物の時 (Slide 8)

買い物の時



宮崎市に来てから誰でも買い物することは必要です。食べ物や飲み物など毎日のものなどということです。最初は買い物する時は何も考えていませんでした。普通の買い物する。イスラム人として色々な制限があります。買い物するときはいつも食べ物の材料を確認します。肉や、アルコールはなしです。パンを買うと必ず確認します。これを何回すると何か考えが出てきました。日本に商品が本当にたくさんあります。例えば、アンパンを食べたいとき、買う前に材料を確認し、一つずつ確認します。同じ店でも色々なアンパンがあります。色々なブランドもあります。私の国と比べて本当に違います。商品のブランドは少ないです。一つ街に商品のブランドも少ないです。これは一つのチャンスだと思います。日本では一つの材料からいろいろ商品を作ります。例えば、あんです。これからアンパンにありますが、それだけじゃなくて、ロールパンとか、おやつとか、飲み物もあります。自分の国はそんなことあまりないと思います。色々な商品を初めてつくれば、たくさんの仕事をできるとおもいました。他の人を手伝い、一緒に商品を作ります。これでみると本当に無限の仕事があります。これは五つ目の持って帰りです。

インドネシアに帰る (Slide 9)

卒業した後

将来に迎える心配しないです
いつも感謝しております
いつも頑張ります



私は今博士課程の三年生です。卒業後に何をするかまだ決めていません。日本で研究を続けて、インドネシアに帰って大学に先生になるかもまだ決めていません。学生として、もちろん勉強が大切です。勉強や経験は大学に限らず、いろいろなことが勉強できます。特にロータリクラブからも色々なことが習えます。皆忙しくても、クラブに時間も力も注いでいます。これを見ると私はもっともっと頑張ろうと思います。大学での勉強や他の経験を持っていれば、未来に向かっての心配はいりません。だから一人の任務はできるだけ頑張ります。結果はもちろん出てきます。

皆さん私の話はここまでです。いつもお支援が有難うございます。これからもよろしくお願ひします。以上です。

Rotary
第2730地区



宮崎ロータリークラブ

本年度(2023~2024)宮崎ロータリークラブの目標

- ①国際ロータリー第2730地区 地区大会をホストクラブとして開催
- ②池ノ上カガバナーの活動支援
- ③青島太平洋マラソン3キロの部 復活開催
- ④会員数100名以上の堅持と女性会員の増強
- ⑤例会出席率90%以上の確保
- ⑥ロータリー財団寄付一人あたり100ドル以上
- ⑦米山奨学会寄付一人あたり10,000円以上

<会長> 岡本 俊則
<副会長> 藺田 潤子
<幹事> 藺田 有美
<会報委員会> 福松 修一郎

■例会日/毎週火曜日(12:30~13:30)
■例会場/宮崎観光ホテル(☎27-1212)



■事務局 宮崎市宮田町13番8号(田崎ビル) TEL:24-4872 FAX:22-0288
URL:https://miyazaki-rc2730.jp E-mail:m-rotary@miyazaki-rc2730.jp